

文化・芸術

〈名画の扉〉

「生誕110年 みんなのオノサト・トシノブ展」から

1950年代半ば、
画面に大きな円を配し
ベタ塗りした丸、「ベタ
丸」を生み出したオノ
サト・トシノブ。60
和35)年以降は、丸もし
くは円の内部の分割が
始まります。画面には、
中心や強弱、遠近、背
景としての「地」と、「も
の」や「図(イメージ)」
の関係は見えません。
色とカタチが密度を保
って埋め尽くされた画
面が展開していきま
す。鮮やかな無数の色
面のきらめきは、響き
や動きをとめない、そ
こには大きな円の实在
した。
(小此木)

オノサト・トシノブ (1912~86年)

が感じられます。

「Circle 100」

1965年、油彩・カンバス
130.3cm×162.0cm
個人蔵(当館寄託作品)

